第 2570 地区第 3 グループ
所沢東ロータリークラブ

週　報

世界に希望を生み出そう

2023 年 7 月～2024 年 6 月 会長 齋藤 正史 幹事 井川 和豊

例会日 毎週木曜日(12:30-13:30)
例会場 ベルヴィ ザ･グラン 所沢市星の宮 1-3-5 TEL04-2923-4122
事務局 所沢市星の宮 1-4-17 TEL04-2928-6363 fax04-2928-6369
Email info@te-rc.com HP http://www.te-rc.com/

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか

第 1579 例会
2023 年 9 月 14 日

1. 点鐘(会長)
2. ロータリーソング斉唱
3. 来賓紹介（副会長）
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 卓話「経営者が必要とする肉体と精神のバランスとは」
    所沢鍼灸整体院
    院長　浜崎　裕一　様

出席報告(総数 50 人)

9/14	人	%
9/7	34 人	73.9%

本日の記念祝福(9 月) 8

《ご夫人ご主人誕生》

柳内彰子　　深井雪華
新倉敦子　　北村真由美
斎藤紀子(高史)

《結婚記念》

藤永　博　　木曽晴夫
谷畑夏子

■■■クラブ年度テーマ■■■
新たなるスタート！

【会長挨拶】 9 月 7 日

この度、北村夏咲(なつき)さんが 2570 地区の青少年交換プログラム派遣生の試験に合格しました。「青少年交換プログラム」とは、満 15～18 歳の高校生に、1 年間の海外留学の機会を与えるものです。またそれと同時に、こちらの地区においても、相手の派遣国より留学生を受け入れ、お互いにロータリアンまたはロータリーの選んだ家庭にホームステイしながら、その家庭の一員として過ごしつつ、現地の学校に学生として通学してもらう、というものになります。

「青少年交換プログラム」に参加していただく派遣学生たちは、いわば「小さな親善大使」です。両国をつなぐ、相互理解と親善を推進する存在です。派遣生たちは、海外の若者との交流の中で、国際理解と親善を推進するグローバルな人物へと育っていくことになります。

この「青少年交換プログラム」は、地区独自の事業ではなく、国際ロータリーとしての継続事業になります。RI 本部に常設委員会をもつ重要なプログラムとして世界中に広まり、世界中のロータリアンが力を合わせて、目の前の、また全世界の青少年たちに、今まで体験したことのないような体験をさせてあげたいとの熱い思いを形にし、現在も継続し続けている事業になっています。

今年度は 53 期になりますが、5 名の派遣生が台湾に行きました。次年度の 54 期の派遣生たちのオリエンテーションも始まっています。8 月 27 日に第 1 回のオリエンテーションとして開講式がありました。オリエンテーションは全部で 9 回あり、月 1 回のペースで行われます。第 2 回は 9 月 18 日に行われ、52 期の派遣生の帰国報告会があります。

3 回目は車椅子と白杖の補助について学習してもらい、第 4 回は東松山で行われるスリーデーマーチに参加して車椅子で参加している方や、目の不自由な方のサポートをすることになっています。12 月はクリスマスパーティー、1 月は米山の奨学生たちと合同で日本文化体験、3 月はウエスタ川越で行われるライラデイに参加します。4 月は危機管理についての研修があり、5 月は山形県天童市で日本青少年交換全国大会、6 月は埼玉県親善大使任命式があり、埼玉県知事を公式訪問して 6 月 23 日の閉校式を迎えます。

コロナの影響で去年も今年も派遣先は台湾だけでしたが、来年の派遣先は以前のようにいろいろな国になるのではないでしょうか。北村夏咲さんがどこの国に行くかはまだ決まっていませんが、例会に来ていただいて挨拶をしていただこうと思っています。

来年の 8 月には留学生を受け入

れることになりますので、1か月でもいいのでホームステイして頂けるご家庭がありましたら、手を挙げてほしいと思います。会員の皆さん、よろしくお願いいたします。

クラブ協議会「コロナ禍での青少年交換プログラムと今後について」
第2570地区青少年交換委員会委員 新倉良之 会員

本日は、コロナ禍で青少年交換プログラムの内容も変わったこと、そして今後のことについてお話できたらと思います。

五大奉仕の一つが青少年奉仕で、その中に青少年交換プログラムがあり、RIのプログラムとなります。第2570地区では、現在５名の留学生がおり、留学生の家族はホストファミリーとなることが条件となります。

東クラブでは、2016～17年が麻生さんとEwenさん（仏国）、2019～20年が市村さんとEdgarさん（米国）の交換留学でした。但し、市村さんとEdgarさんはコロナ禍の影響で早期帰国となりました。市村さんは本年度ローテックスの会長です。ローテックスは留学を終えたメンバーで構成され、委員会メンバーと共に候補生のフォローをします。

その後２年間は新型コロナの為、実際の交換プログラムは出来ませんでした。私が地区委員となった年は、インバウンドがいないアウトバウンドだけのオリエンテーションとなりました。留学する前に他国の学生さんと交流出来なかったことは残念です。

2022～23年は岩崎さんとトミーさん（台湾）、スポンサークラブが所沢中央RCでした。昨年度・本年度は全員台湾との交換となりました。理由としては、世界的に半分程の地区がまだプログラムの再開をしておらず、緊急時に安全に帰国するためです。

先月の２７日に国立女性教育会館にて開講式が行われました。北村会員のお嬢さん北村夏咲さんが、来年８月に2024～25年54期生として留学される予定となっています。本年度は候補生として１年間オリエンテーションに参加します。東クラブはスポンサークラブ、そして来年はホストクラブとして活動することになります。インバウンドの留学生は年末から来年初めにかけて決定する予定ですが、インバウンドの学生は来日すると基本毎月第１例会に参加いたします。

スポンサークラブは留学生を送り出すクラブで、ホストクラブは受入れるクラブです。通常同一のクラブとなります。プログラムではスポンサークラブ・ホストクラブが主役となり、地区はプログラムが円滑に無事に行われるためのサポート役となります。候補生・インバウンドの担当として　委員１名とローテックス１名がサポートします。候補生に対しては、ローテックスがアプリケーション（ビザ取得に必要）の入力のフォロー等、委員がスポンサー・ホストクラブ、学校との連絡等を担当します。

ホストクラブでは、カウンセラーとホストファミリーが大事な役割となります。カウンセラーは、来日学生の日本滞在中に指導相談にあたります。カウンセラーの選任では、過去にホストファミリーを経験された方が望ましいです。カウンセラーがホストファミリーを兼務しない理由としては、来日学生にとってホストファミリーとトラブルとなった際の相談先がなくなってしまうためです。そういう意味で、豊富な人生経験を有し、良く相手の立場を理解し謙虚に相手の話を良く聞くような、誠実なメンバーとなります。任期は交換学生在日中となりますが、インバウンドの学生が決まると、それぞれのホストクラブ間でLINE等でやり取りが開始されますので、来日学生が決まるまでにカウンセラーを決定すると良いかと思います。

ホストファミリーは、３ヶ月前後の期間となります。ロータリアンの場合は、①当該年度の派遣学生の家庭、②来日学生と年代の近い子供のいる家庭、③青少年交換プログラムに協力的な家庭。ロータリアン以外の場合は、①当該年度の派遣学生の家庭、②来日学生を預かりたいというボランティア精神あふれる家庭、③かつて子弟を交換留学生として派遣したことがある家庭、④今後、子弟をロータリー青

少年交換プログラムに応募させたい家庭。心構えとしては、来日学生は家族の一員です。日本のホストファミリーは、ともするとお客様扱いしてしまいがちですが、適度に家事を手伝ってもらうなど、なるべく家族に馴染ませるようにしてください。あくまで自分の子供と同じように扱い、家庭のしきたりに従わせてください。ホストファミリー夫婦を「お父さん」「お母さん」と呼ぶように初日に取り決めして下さい。会話は日本語で話し、早く日本後を覚えるよう努めて下さい。ファーストファミリーはカウンセラー同様、来日学生が決まるまでに決定すると良いです。来日するまでに、お互い情報を共有し、有意義な留学となるように努めていって下さい。

地区より毎月５万円がクラブに出ますが、金銭的負担は、クラブがインバンドの学生へのお小遣い（毎月１万円)、生活費（ホストファミリーに支払う金額)、ネット環境費用、制服費、教材費、学校行事費、通学費、保険証費用、住民票費用、ホストファミリーがお弁当代５００円（必要な場合)、水光熱費、生活消耗品費です。

コロナ禍での活動の変化と今後について、①２年間実際の交換が出来なかったため、新旧の委員の引き継ぎがうまく出来なかった。マニュアル化を進め、スムーズに事業継続が出来るように進めています。②２年間実際の交換が出来なかったため、ローテクスのメンバーが減ってしまった。交換事業をやる上で、ローテックスは重要な役割があり、留学での経験を伝えることが出来るのはローテックスしかいません。新しく学友会を作りました。ローテクス終了後のメンバーで、まだ交換留学生のお手伝いをしたいという方がメンバーとなっています。但し、まだ出来て間もないものなので、不透明な部分は残っています。一つ言えることは、ローテックス終了後パタっとロータリーとの結びつきが途絶えてしまうのではなく、学友会があることで何らかの形でロータリー活動に触れる機会（チャンス）があることだと思います。③この２年間は、台湾１国（地区は違いますが）になってしまい、インバウンドにとって多くの国の留学生の交流が出来なくなってしまいました。そこで、この２年は日本青少年交換全国大会に参加することで、より多くの国々の留学生との交流をしています。来年度に関しては、台湾１国ではなく候補生の希望する国に派遣できるよう委員会として努めていく予定です。④スプリングキャンプに関して、昨年度は京都・奈良に行きましたが、本年度は全国大会に宿泊で行く関係で全国大会参加イコールスプリングキャンプとなります。来年度以降に関しては未定となっています。⑤本年度１月の日本文化体験は米山奨学生と合同ですが、来年度以降も継続になるかは未定です。

最後に、所沢中央 RC の方より地区にメッセージがありました。「岩崎君の件では色々とお世話になりました。ところで、11 月 23 日～26 日に台湾を訪問することになりました。親クラブの新所沢 RC と所沢中央 RC 合同で総勢 20 名ほどです。台湾では新所沢の友好クラブ台北南光 RC、岩崎鷹一郎君がお世話になった基隆 RC と合同例会を行います。青少年交換を機にこのようなチャンスを頂きありがとうございます。取りあえずご報告まで。」

北村夏咲さんの交換留学でも、クラブ全体が盛り上がっていけたらと思います。会員の皆様、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ニコニコボックス　第 1578 回例会 ９月７日

齋藤　正史　北村夏咲さんが青少年交換学生の試験に受かりました。おめでとうございます。大変なこともあるかと思いますが、がんばってください。

荒幡　雅一　納涼会に参加できなかったため、久しぶりのロータリーです。ニコニコします。

上田　福三　嬉しいことがいっぱいなので、ニコニコします。

平岡　栄一　本日当番です。少し遅れました。週末、結婚式があり、6カ月ぶりに白髪ぼかしをしてきました。少し若く見えますか？

二上　圭吾　ところざわまつりの議案を失念しておりました。ご迷惑をおかけします。ニコニコしている場合ではありませんが、自身への戒めとしてニコニコします。

本日合計 8,000 円　累計額 146,000 円

例会日	当 番	プ ロ グ ラ ム
9/14 木	深井	卓話「経営者が必要とする 肉体と精神のバランスとは」 浜崎　裕一　様
9/21 木	藤永	会員卓話「学ぶこと」 野藤 修三 会員・藤永 博 会員
9/28 木		休会
10/5 木	二上	「米山奨学生卓話」 米山奨学生ラハマン リファトさん（愛称ラハマンさん）国籍：バングラデシュ・東京国際大学(川越中央RC)／　ロータリー米山記念奨学委員会　学友委員会委員 白井 威 様(日高 RC)
10/12 木	見澤	例会振替 10/8(日)ところざわ祭り
10/19 木	武藤	ガバナー補佐訪問 第 3 グループガバナー補佐 齋藤　栄作 様(入間 RC)
10/26 木	本橋	例会振替 10/24(火) 5 クラブ合同ガバナー公式訪問 ガバナー 高丹 秀篤 様(深谷 RC)

家族納涼会 8 月 26 日(土)　　東京スカイツリー

9 月理事会報告　開催日：2023 年 9 月 7 日

【報告承認事項】

1.　9 月プログラム確認　→　承認済
2.　杉田さん入会について　→　9/14 例会にて入会式決定
3.　会長幹事お疲れ様会収支報告　→　承認
4.　納涼会収支報告　→　承認
5.　5 クラブ市長卓話収支報告　→　承認
6.　北村夏咲さん（北村会員娘さん）交換留学生について
→　合格通知の件、今後のオリエンテーション日程確認。

【審議事項】

1.　10 月プログラム　→　承認
2.　所沢シティマラソン協賛金 10,000 円　→　承認
3.　秋田豪雨支援金　→　1 人 1,000 円負担 5 万円で承認
4.　ところざわまつりについて　→　確認
5.　ガバナー補佐、ガバナー訪問開催方法など　→　承認

【協議事項】

1.　11 月プログラム　→　卓話者への謝礼は再度検討
2.　ベルヴィザグランでの今後の例会について
→　年内で食事提供が無くなるので、今後の例会場の検討も含めて継続的に協議する。
3.　農作物栽培クラブ発足について（職業奉仕委員会）
→　承認
4.　その他　→　2024 年 RI 世界大会シンガポール大会案内・地区チャリティゴルフコンペ案内